

認定権者記載欄		

様式第5-(イ)-①(営んでいる業種がすべて指定業種である場合)

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-①)

令和 年 月 日

高松市長殿

申請者
住所
氏名

印

(注2)

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の中分類番号と中分類業種名)を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100 = \text{減少率}$$

減少率 _____ %

A : 申込時点における最近3か月間の売上高等 (企業全体) _____ 円

B : Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等 (企業全体) _____ 円

(注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

(注2) 「販売数量の減少」または「売上高の減少」等を記入する。

(留意事項)

- ①本認定とは別に、金融機関及び香川県信用保証協会による金融上の審査があります。
- ②市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は香川県信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

高 産 第 号
令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注)本認定書の有効期限：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

高松市長 大西秀人

売上高状況表（5号（イ）①）

1 事業が属する業種毎の最近1年間の売上高

※ 指定業種における産業分類番号は、日本標準産業分類（平成25年10月改定）の細分類にて判断すること
 ※ 本様式は、営んでいる業種がすべて指定業種である場合

業 種 別	業種名（日本標準産業分類から）		最近1年間の売上高等 円	構成比 （%）
	中分類番号	中分類業種名		
企 業 全 体				100.0

2 最近3か月間と前年同期の売上高の状況 円

月	企 業 全 体	
	当 年（ 年）	前 年（ 年）
合計	A	B

※ 最近3か月間とは、原則として、前月又は前々月から遡る連続した3か月のことをいう。

高 松 市 長 殿

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

申請者

住 所

氏 名

印

委任状

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による申請書の提出及び受取に係る

一切の権限を 銀行・信用金庫・信用組合に委任します。

令和 年 月 日

申請者

住所

氏名

Ⓜ

金融機関記載欄

支店名：

担当者名：

連絡先：

中小企業信用保険法第2条第5項 第5号(イ) の

規定による認定申請に必要な書類 (①～③共通)

(高松市への提出書類)

1. 申請書(別紙：所定の様式) 押印したもの 2部

○個人の場合は、申請者住所欄に事業所の住所を記載してください。

2. 売上高状況表(イ) (原本1部) ※各様式に対応するもの

3. 添付書類 各1部

○履歴事項全部証明書(コピー可) 法務局印のあるもので6カ月以内に取得したもの

○会社の定款(コピー可) ※履歴事項全部証明書で確認できない事項がある場合

○決算書の内、直近の売上高がわかる書類(直近のもの)(コピー可)

例) 損益計算書 など

○個人の場合は、確定申告書(1表)及び収支報告書(青色の場合は青色決算書)(コピー可)

※提出頂いた書類は返却できません。

4. 代理人が申請する場合は、委任状が必要です。

5. 申請にあたっての注意事項

誤った業種名を記載し、提出されるケースが見受けられます。事前に内容の御確認をお願いいたします。